

丸尾興商、静岡市に壁紙専門店

2018/4/25 22:00 | 日本経済新聞 電子版

丸尾興商（静岡県袋井市）は静岡市に初の輸入壁紙専門店を開業した。JR静岡駅から徒歩7分の葵区・伝馬町に「ワンダーウォール」の名称で店舗を設けた。珍しい柄や機能を持つ壁紙を実際に見ながら選べる。リノベーション（改修）などで家のデザインにこだわりを持つ層に売りこむ。

投資額は約2000万円。一般的に壁紙は白など目立たない柄を採用することが多いという。専門店を使って自分で選ぶことで、トイレに水分を拭き取りやすい材質を用いたり、室内の雰囲気にあわせてカラフルなものを選んだりできる。在庫は約200本をそろえる。価格はおおむね1本5000～3万円前後。

丸尾興商によると、近年大都市圏で壁紙専門店が増えており、若年層に人気を集めているという。静岡県では珍しい輸入壁紙販売にいち早く参入し、市場を開拓する。壁紙販売の関連事業で3年後に1億円の販売を目指す。

丸尾興商は建材などの卸販売を手広く手がける。17年12月期の売上高は110億円だった。

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。